



大成小学校・柴宮小学校 通学路の合同点検



本市では平成24年度から、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。令和2年度も危険箇所として各市立学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。

点検箇所

点検日：令和2年9月4日（金）

《大成小学校の通学路》①②大槻町字北ノ林 地内

《柴宮小学校の通学路》③④安積町荒井字柴宮山 地内
ファミリーマート～信号まで

合同点検：午前 9:40～午前 9:55
対策会議：午前 10:05～午前 10:35

合同点検：午前 11:05～午前 11:20
対策会議：午前 11:30～正午



【対策会議：大成小学校】

【対策会議：柴宮小学校】

合同点検終了後、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。

なお、今年度は『三密』を避けるため、屋外にて対策会議が実施されました。

対策案



【大成小学校点検箇所の対策案】

①②について

- ◎ 外側線・路面標示の設置
- ◎ グリーンベルトの設置
- ◎ 側溝改修の検討 等

【柴宮小学校点検箇所の対策案】

③④について

- ◎ 外側線の補修
- ◎ グリーンベルトの設置
- ◎ 信号機設置の検討 等



※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。

今回点検が実施された大成小学校と柴宮小学校では、ともに幹線道路となる国道や県道が学区内を通過しています。車両の通行が絶えない中、ドライバーへ通学路であることを周知し、減速を促すことが両校の課題になっています。

大成小学校の点検箇所(箇所番号①②)では、こども達が登校する道路南側に側溝が通り、防護柵の間からこども達が転落する怖れがあります。より安全な道路北側へ歩行スペースを確保するために、対策会議では、(道路北側へ)外側線やグリーンベルト(歩行部を緑色にカラー化する)の設置について検討されました。

続いて、柴宮小学校では、県道仁井田郡山線沿いの通学路(箇所番号③④)について点検が行われました。こども達が登下校する県道西側には歩道が無いうえ、歩車道を分ける外側線が一部薄くなっている箇所が見られました。こうした状況から対策会議では、外側線の補修(再塗装)やグリーンベルトの設置等について検討されました。

通学路の危険箇所については、ご家庭でもお子さんと一緒に話し合いいただき、『自分でしっかり安全確認』する習慣を身に付けるようご指導、ご協力をお願いいたします。

ドライバーの皆さん、
こども達に優しい運転
を心がけてください

